



## 子育てサイト「東京すくすく」でWEB連動！ 証券投資「NISA（2月13日）の日」企画

「証券投資」に対する運用益が非課税となる制度、NISA。2月13日のNISA「ニーサ」の日に合わせて、紙面（中日・東京・北中）と東京新聞が運営する子育てサイト「東京すくすく」の連動を行った。

NISAの中でも2018年1月から始まった「つみたてNISA」は、運用益が20年間非課税となるので、若い頃からコツコツ長期で投資するのがいいとされる。

子育て中の同僚からのアドバイスもあり、新聞紙面だけでなく、「東京すくすく」と連動させることを広告主へ提案。「東京すくすく」の閲覧者は25歳～44歳が全体の7割を占め、男女比＝3：7であることから、若年層に少しでも訴求することを狙った。そこで、ファイナンシャルプランナーの大竹のり子さんに、子育てをされている金融プロの目線で「つみたてNISA」を中心に語ってもらった。大竹さんの取材内容は、新聞用と「東京すくすく」用に記事のテイストを変え、載録をした。取材は5歳児の父でもある東京すくすく編集チームのメンバーが担当。丁寧な取材によるわかりやすい記事で「NISAって何？」というレベルの人から読めるように工夫した。東京すくすくはユーザーの興味関心が「子育て」と明瞭なため、子育て期における悩みや疑問に寄り添いながら、つみたてNISAの特徴や考え方を伝えられたと思う。

東京本社広告二部 高田 直義

東京すくすく  
トップページに  
掲載されます

子育て世代向けに  
東京すくすく編集チームの  
5歳児の父が当事者目線で  
取材！

子育てサイトWEB＋  
新聞で幅広い世代に  
訴求！！

東京すくすく

TOP > 教育・学校 > (PR) 教育資金に役立つ「つみたてNISA」って？ 投資経験ゼロの初心者でもわかるように解説してもらいました

公開日：2019/02/13(水)

〈PR〉教育資金に役立つ「つみたてNISA」って？ 投資経験ゼロの初心者でもわかるように解説してもらいました

LINE Facebook Twitter

ファイナンシャルプランナー 大竹のり子さんが解説  
教育資金におすすめな「つみたてNISA」

マイホーム資金、老後の生活費と並ぶ「人生の三大出費」の一つ、教育資金どだけかかるのか、どう準備すればいいの不安...という中で注目されているのが、少額投資非課税制度「つみたてNISA（ニーサ）」です。でも「投資」と言われるとなかなか手が出ない人も多いはず。そこで投資経験ゼロ、5歳児の父である東京すくすく編集チームのメンバーが、ファイナンシャルプランナーの大竹のり子さんに素朴な疑問をぶつきました。コツコツ積み立てて得られるものとは？

☆ポイントは…

- ・教育費は予想外の出費につきもの
- ・「投資しないリスク」もあります
- ・預貯金とは違う、視野の広がり

2月13日は「NISAの日」 初めに備えた資産運用のきっかけに

NISAのメリットを紹介。証券投資でお金に働いてもらおう！

NISAで証券投資をはじめよう

いざ！資産形成～余裕を持って、余裕を増やす。～

大和証券

つみたてNISA

ニーサ  
2月13日はNISAの日

2019年2月13日付  
中日新聞・東京新聞・北陸中日新聞  
朝刊2ページ特集

東京すくすく  
「つみたてNISA」  
記事広告タイアップページ 2月13日公開  
<https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/education/11278/>